

平成 18 年度

事業報告書  
収支決算書

財団法人 大阪 2 1 世紀協会



## 平成 18 年度事業報告

I. 概 要	3
II. 各事業の実施状況	5
1. 役員会等の開催	5
2. 委員会の開催	7
3. 水都再生事業	8
4. 大阪秋のまつり関連事業	12
5. 文化等振興事業	19
6. 広報活動等	33

## 平成 18 年度収支決算

1. 収支計算書	38
2. 正味財産増減計算書	39
3. 貸借対照表	40
4. 財産目録	42
5. 計算書類に対する注記	44
6. 監事の監査結果	45

## 参考資料

1. 協会機構図	48
2. 事務局組織及び事務分掌	49
3. 事務局現在員数	50



## 平成18年度事業報告

### I. 概 要

本協会は、「世界都市・大阪」の創生をめざす「大阪21世紀計画」の理念に基づき、「文化立都」を目標に掲げ、さまざまな事業を実施してきた。

平成18年度は、大阪21世紀計画を推進する「グランドデザイン（第3次）」に則り、オール大阪での取り組みにおいて中心的な役割を果たすとともに、「花と緑・光と水懇話会」等と連携を図り、その事業推進に積極的に取り組むなど「水の都大阪」の再生を広くアピールする「水都再生事業」や、「大阪秋のまつり関連事業」、「文化振興事業」を展開し、より美しく魅力的で潤いのある大阪・関西の実現をめざした活動を推進した。

#### ◎水都再生事業

「花と緑・光と水懇話会」等と連携し「水の都大阪」の魅力を世界に発信するシンボリックイベントの基本計画(案)を取りまとめたほか、水の都大阪再生に向けた水辺のにぎわいづくりや水辺空間利活用の社会的実験として、お花見水上カフェ「très très bon（トトレボン）」や「舟運まつり」、「光と水のページェント」を実施した。

#### ◎大阪秋のまつり関連事業

「世界をつなごう！御堂筋パレード」をメインテーマに、国内外からマーチングバンドや民族芸能等を多数招き、華やかで躍動感あふれる「御堂筋パレード2006」や「中之島リバーサイドフェスティバル」、「御堂筋学生音楽祭」等を開催した。

また、「水都ロマン」イベントガイド冊子の発行やバナーの掲揚などを通じて、大阪の秋のまつりを盛り上げた。

#### ◎文化振興事業等

芸術・芸能分野の活性化や人材育成などをめざし、「舞台芸術・芸能見本市2006大阪」を開催したほか、多彩な分野の新進アーティストの発表・交流の場として「アーティストストリーム2006」や「街角コンサート～LIVE2006～」を実施し、大阪から若者文化の発信を行った。

また、「伝統芸能振興事業」、「大阪文化祭フェスティバル」などを展開したほか、各種団体が実施する文化振興事業や行催事を積極的に支援した。さらに、企業による芸術・文化支援(メセナ)活動の推進を目的として、メセナ活動促進セミナーを開催したほか、インターネットをはじめ広報誌の発行等により、協会の各種活動や大阪のブランド力向上のための情報発信を広く展開した。

## II. 各事業の実施状況

### 1. 役員会等の開催

#### (1) 理事会

回(年月日)	議 題
第 65 回 (18. 6. 29)	1. 常任理事、常務理事の互選について 2. 評議員の委嘱の同意について 3. 平成17年度事業報告について 4. 平成17年度収支決算について
第 66 回 (18. 11. 9)	1. 協会のあり方及び公益法人改革について
第 67 回 (19. 3. 26)	1. 評議員の委嘱の同意について 2. 平成19年度事業計画について 3. 平成19年度収支予算について 4. 経営計画について 5. 寄附行為の一部変更について 6. 理事長の職務を代行する常務理事の順序について

(2)評議員会

回(年月日)	議 題
第 5 1 回 (18. 6. 15)	1. 理事及び監事の選任について 2. 平成17年度事業報告について 3. 平成17年度収支決算について
第 5 2 回 (18. 10. 24)	1. 協会のあり方及び公益法人改革について
第 5 3 回 (19. 3. 16)	1. 理事の選任について 2. 平成19年度事業計画について 3. 平成19年度収支予算について 4. 経営計画について 5. 寄附行為の一部変更について 6. 理事長の職務を代行する常務理事の順序について



## 2. 委員会の開催

### (1) 企画委員会

回(年月日)	議 題
第 44 回 (18. 5. 16)	・ 協会を巡る最近の動きについて ・ 御堂筋パレード小委員会の報告について
第 45 回 (18. 12. 6)	・ 協会を巡る最近の動きについて

### (2) 外部評価委員会

平成 17 年度における協会の主要事業について事業評価全般、分野別事業及び個別事業について議論を行った。

回(年月日)	議 題
第 1 回 (18. 5. 31)	・ 評価のあり方、事業の定性的な評価及び今後の事業の進め方について
第 2 回 (18. 6. 22)	・ 評価のあり方、事業の定性的な評価及び今後の事業の進め方について
第 3 回 (18. 7. 20)	・ 評価のあり方、事業の定性的な評価及び今後の事業の進め方について

### 3. 水都再生事業

#### (1) シンボルイベント「水都大阪2009」実施に向けた取り組みの推進

- 水都大阪の魅力を創出し世界に発信するとともに、市民が主役の元気で美しい大阪づくり、そして、まちづくりのノウハウや都市資産が蓄積される新しいまちづくりの契機となるシンボルイベントの2009年開催に向け、大阪市とともに「シンボルイベント企画検討委員会」の事務局を務め、委員会、作業部会などにおいて鋭意検討を進めるとともに、平成18年10月に「シンボルイベント推進準備室」を立ち上げ、平成19年3月に基本構想に基づいた「基本計画(案)」を取りまとめた。
- 「桜の会・平成の通り抜け事業」の実行委員会に加わり、大阪市とともに事務局を務めている。

(募金額累計 平成19年3月末現在 約4億2,800万円)

#### (2) お花見水上カフェ「très très bon (トレトレボン)」

水の都大阪再生に向けた親水空間の創出と、水都大阪の魅力を発信するためのコンテンツとして、桜の開花時期にあわせて天満橋(大川)において水上カフェを期間限定で開設した。実施にあたり、台船設営などの基本インフラは協会が負担し、カフェの運営は民間事業者が独立採算で営業した。

開催期間 平成18年3月31日(金)～4月16日(日) 17日間

開催場所 大川右岸の天満橋北詰下流(南天満公園)

来客数 5,662人(1営業日当たり333人)

また、水上カフェ来店者や大川上流で水都ルネサンス大阪実行委員会が主催する「さくら船(水上栈敷舟)」利用者、さらに道頓堀川沿いの「とんぼりリバーウォ

ーク」で実施された「道頓堀ガーデンカフェ」の来場者等に向け、川からライブ演奏を行う「ショーボート」を巡航させ水辺のにぎわいを盛り上げた。

実施期間 お花見水上カフェ開催期間中の土曜・日曜 計6日間

(4月15日(土)は雨天により中止)

実施回数 水上カフェ前は各日午後3時・午後6時の2回、

さくら舟前は各日午後2時・午後7時30分の2回

道頓堀ガーデンカフェ前は4月12日(木)午前11時の1回

### (3)「水の都大阪」秋の舟運まつり

川や堀川を活用し天下の台所として栄えてきた大阪の舟運を体験することで、多くの人に、「水の都大阪」の魅力を広くアピールするとともに、大阪のまちや川への愛着心と水都再生への気運を高めるためのイベントを大川等周辺で行った。

開催日 平成18年10月1日(日)・2日(月)

開催場所 中之島周辺水域及び大川等(使用棧橋は主に水晶橋・棧橋)

事業内容 ① 体験クルーズ

川崎橋周辺までのミニクルーズ

所要時間 30分(実績 10便 148人)

② 水の都ウォッチングクルーズ

東横堀川水門、OBP、OAPなどを巡る遊覧クルーズ

所要時間 約90分(実績 1便 21人)

③ 河川環境学習船

府内の小学生を対象として、川の歴史や水質検査の体験を通して生活学習を行うプログラムを実施した。

所要時間 約130分（実績 4校 235人）

④ ミュージックボート・ウェディングパレード

当日挙式する外国人カップル1組を招待し、船で中之島を半周するミニパレードを実施した。

⑤ 大学対抗「船上カレッジ音楽祭」

船上の特設ステージでジャズ演奏を行いながら、中之島水晶橋栈橋とローズポートの間を巡航し、水辺空間の賑わいを演出した。（実績 参加大学4大学 5組）

⑥ 人材育成・舟運活性化環境整備

「水の都ウォッチングクルーズ」、「河川環境学習船」実施のためのボランティアガイドの育成や、安全航行のための河川航行監視システムの運用実験、水晶橋栈橋を活用し、クルージング拠点として運用した。

(4) 光と水のページェント

中之島公園で開催される「OSAKA光のルネサンス2006」と連携し、「水の回廊」等の水辺を活用した都市魅力の創出と、水都再生に向けたメッセージを発信するために「光と水」を活かした企画を実施した。

開催日 平成18年12月23日（祝・土）～26日（火）午後5時～9時頃

開催場所 中之島公園周辺水域及び「水の回廊」

内容 イルミネーションで装飾した3種類の船を運航し、陸上イベントとの連携を図った。

①イルミネーションシップ

多彩な色に変化するバルーンと高く噴き上がる噴水装置を船上に積載し、幻想的な「光と水」の演出を行った。

②クルージングステージシップ

船上に設けたステージから岸边に向かってライブ演奏を実施し巡航した。

③インフォメーションシップ

舷側に電光掲示板を艦装し、水都再生に向けたメッセージの発信を行った。

#### 4. 大阪秋のまつり関連事業

##### <大阪秋のまつりの情報発信>

##### (1) 「御堂筋パレード2006」ほか報道説明会の開催

「御堂筋パレード2006」や「御堂筋学生音楽祭」参加団体、「IAAF世界陸上2007大阪大会」組織委員会等の協力を得て、装いを新しくした「御堂筋パレード2006」の魅力を伝えるとともに「IAAF世界陸上2007大阪大会」に向けた機運を盛り上げるためマスコミ各社を招いて報道説明会を開催した。

開催日 平成18年9月26日(火)

開催場所 大阪倶楽部

内容 「御堂筋パレード2006」ほかの概要説明

パレード参加団体・御堂筋学生音楽祭参加者の紹介

(出演)

- ・ オール巨人
- ・ 「IAAF世界陸上2007大阪大会」組織委員会
- ・ 箕面自由学園高等学校チアリーディング部
- ・ ダンシングBANANA
- ・ マイムジャズデリバリエズほか

## (2)「水都ロマン」イベントガイド冊子の発行支援・配布

10月1日(日)から10月15日(日)までの間に実施される「御堂筋パレード」を中心とする協会主催のイベントや、行政・各種団体・民間主催の文化芸術のイベント情報を掲載した冊子を、大阪放送株式会社(ラジオ大阪)、大阪市等と協力して発行し広く配布した。

共同発行とすることにより、民間主催(OBC、FM802、KTV、ABCなど)のイベント等を含め幅広く掲載することができた。

発行部数 50,000部

配布箇所 観光案内所、大阪市サービスカウンター、レストラン、  
地下鉄各駅、各イベント会場等

## (3)インターネットによる情報提供

御堂筋パレードや大阪の秋を彩る数々のイベントについて、インターネットによる情報提供を行った。

## (4)「大阪秋のまつりバナー」の掲揚

大阪の秋のまつりを盛り上げるために、大阪駅前と御堂筋一带に約400枚のバナーを掲揚した。

掲揚期間 平成18年9月23日(土・祝)～11月23日(木・祝)

## <御堂筋パレード関連事業>

### (1)御堂筋パレード2006

24回目の開催となる本年のパレードは、「御堂筋をあそぼう！」を合言葉に、見る「パレード」から参加する「おまつり」へと大きく変貌した。

参加隊を大阪市役所前から難波までパレードする隊と、市役所前から長堀通まで進行する隊とに分け、難波までの隊がパレードを終了した後、長堀通から難波までの御堂筋本線車道上を「おまつり広場」として歩行者に開放し、パレード参加団体等が7つのステージエリアで多彩で華麗なパフォーマンスを披露するとともに、フロートや郷土芸能の山車の展示を行った。

また、オープニングでは平成19年夏に開催される「IAAF世界陸上2007大阪大会」の成功を祈り、室伏選手をスターターに瀬古選手、有森選手など有名アスリートと大阪府内の中学生約1,000人が元気に御堂筋を駆け抜ける「御堂筋RUN」を演出した。

フィナーレでは、国内外の出演者が若さと熱気溢れるダンスの競演を行い、観客も一体となって体を動かす「なみはやダンスフィナーレ」を実施した。

さらに、御堂筋周辺に賑わいを広げるため、新たに関連イベントとして大学生の自主運営による「御堂筋学生音楽祭」や大阪芸術大学の協力による「御堂筋アートプロジェクト」を開催したほか、御堂筋の側道に飲食物の販売を行うグルメデリバリーカーによる「グルメストリート」を展開し、観覧者への便宜を図った。

開催日時 平成18年10月8日(日) 午後2時～午後6時3分

テーマ 「世界をつなごう！御堂筋パレード」

開催場所 御堂筋(3.3km) 大江橋～長堀通～難波



観覧場所 ・御堂筋の緩行車道及び歩道部分（「おまつり広場」においては本線車道を含む。）

・招待席(来賓席・関係者招待席・福祉招待席)

参加者 延べ93隊 約10,000人

参加構成 ①パレード

フロート部門 12隊

フロート (12)(うち海外隊2)

マーチング部門 14隊

マーチングバンド・チアリーディング (13)

鼓笛隊 (1)

芸能・スポーツ部門 32隊

全国郷土芸能 (5)

世界のまつり・踊り (12)

民踊 (1)

子どもみこし (1)

一輪車 (2)

OSAKA元気隊 (8)

先導車、広報車、協会旗 (3)

---

計 58隊 (3.3Kmコース26隊)

(2.1Kmコース32隊)

②おまつり広場

世界のまつり・踊り (11)

全国郷土芸能 ( 5)

マーチングバンド・チアリーディング ( 3)

バトントワリング ( 7)

OSAKA元気隊 ( 9)

---

計 35 隊

観客総数 1,229,000 人

・パレード沿道観客 1,100,000 人

・中之島リバーサイドフェスティバル 2,000 人

・御堂筋パレード前日祭 21,000 人

・国際マーチング in 万博公園 21,000 人

・御堂筋学生音楽祭 4,500 人

・その他関連イベント 80,500 人

警備・自主整理 交通規制区域周辺の交通の安全と円滑化を図るため、延べ

・進行スタッフ 1,443 人の警備員、873 人のボランティア自主整理員、382 人の  
ボランティア進行スタッフを配置した。

テレビ放送 NHK大阪放送局及び在阪民放5社共同制作により実施。

## (2) 中之島リバーサイドフェスティバル

御堂筋パレードを核とした賑わいづくりをめざし、パレードに出場する世界各国の民族芸能、日本各地の郷土芸能を中心とした公演を催し、文化交流と集客機会の拡大を図った。

開催期間 平成18年10月6日(金)～7日(土)

開催場所 大阪市中央公会堂

観客数 2,000人

## (3) 御堂筋パレード前日祭

パレードに出場する海外の民族芸能、国内の郷土芸能などの演技や地元団体の音楽演奏、大道芸のライブパフォーマンスなどを行った。また、パレードに出場するフロートを展示し人気投票を行うなど、御堂筋パレードへの機運を盛り上げた。

開催日 平成18年10月7日(土)

開催場所 大阪市北区 扇町公園及び北区民センター

観客数 21,000人

## (4) ダウンタウンパフォーマンス

御堂筋パレードに出場する海外の民族芸能隊が、商店街や地下街でパフォーマンスを披露しパレードの雰囲気盛り上げた。

開催日 平成18年10月7日(土)

開催場所 天神橋筋商店街・大阪駅前ビル

#### (5) 国際マーチング in 万博公園

緑豊かな千里・万博記念公園において、パレードに参加した海外の民族芸能隊や国内外のマーチングバンドによる演奏や演技を通じ、観客とパレード参加者の相互理解・国際親善を深めた。

開 催 日 平成18年10月9日(月・祝)

開 催 場 所 日本万国博覧会記念公園

観 客 数 21,000人

#### (6) 御堂筋学生音楽祭

御堂筋沿いのホールやビルの公開空地を会場に、大阪府内の大学生自らがプロデュースする音楽の祭典を繰り広げることにより、次世代の文化創造の担い手である学生のエネルギーを広くアピールするとともに、御堂筋を中心とした都心に学生が活動できる場を創り出すことで、まちのにぎわいづくりへの学生の参画を図った。

開 催 日 平成18年10月7日(土)～8日(日)

開 催 場 所 大阪市中央公会堂ほか御堂筋沿いのホール及び公開空地

観 客 数 4,500人

#### (7) その他関連イベント

- ・なんばジョイフルパフォーマンス 10/8(日) OCATポンテ広場
- ・ふれあいHEISEI楽市 10/8(日) 湊町リバープレイス
- ・トバス・カーニバル 10/9(月・祝) 堺市ハーベストの丘
- ・御堂筋アートプロジェクト 10/1(日)～15(日) 御堂筋沿いビル

## 5. 文化振興事業等

### (1) 舞台芸術・芸能見本市2006大阪(p a m o)

大阪・関西の劇場都市づくりをめざして、新たな舞台公演機会の創出や舞台芸術活動の支援、地域文化芸術の振興を図るため、舞台芸術・芸能活動に携わる多様な分野の関係者が一堂に会し、新たな出会いと分野を超えた交流、情報交換、学びの場となる「舞台芸術・芸能見本市2006大阪」を、幅広い文化団体等の協力を得て開催した。

開催期間 平成18年7月27日(木)～29日(土)

開催場所 大阪ビジネスパーク地区(松下IMPホール、OBP円形ホール、ツイン21ギャラリー等)

共催・協賛・協力・後援団体等

(財)地域創造、(社)企業メセナ協議会等 47団体

参加者数 約11,000人(3日間延べ)

出 展 出展団体：95団体 展示ブース：51団体

ショーケース(ミニ公演)：企画3団体、公募17団体

アジアショーケース8団体

セミナー・シンポジウム：8団体 ワークショップ：1団体

(2) 舞台芸術・芸能見本市2006大阪 前夜祭

～狂言とクラシックの夕べ～

日本の伝統芸能を代表する「狂言」とクラシック音楽(オーケストラ)のコラボレーションによる公演「今宵はG線上の太郎冠者」を、「舞台芸術・芸能見本市2006大阪」の前夜祭として開催し、一般の方々に鑑賞の機会を提供した。

開催日時 平成18年7月27日(木) 午後6時30分～午後8時30分

開催場所 いずみホール

主催 (財)大阪21世紀協会

後援 (財)住友生命社会福祉事業団

鑑賞者数 約800人

(3) 720アワード@pamo2006

ジャンルを問わず、パフォーミングアーツ全般を対象として、舞台芸術・芸能に関する新たな才能を発掘するとともに、大阪から世界に向けて発信することを目的として新しく「アワード」を創設した。舞台芸術・芸能見本市2006大阪(Pamo)の最終日に最終選考会を行い、第1次選考会を経た6団体が作品を披露した。

開催日時 平成18年7月29日(土) 午後6時30分～午後8時30分

開催場所 OBP円形ホール

主催 (財)大阪21世紀協会

入場者数 約200人

エントリー団体数 39団体

受賞者 グランプリ 「〇九」

準グランプリ

「伊波 晋」

大阪21世紀協会賞

「清水H I S A O芸人」

#### (4)アートストリーム2006 in サントリーミュージアム

大阪からの若者文化の全国発信をめざして、サントリーミュージアム[天保山]を舞台に実施したアートの複合イベント。

サントリーミュージアムとの協力により、過去3回、湊町リバープレイスで開催した「アートストリーム・リバープレイス」の出展者の中から75組のアーティストが参加し、野外ライブやライブペインティング、ワークショップなどを実施した。

開催日時 平成18年4月29日(土)・4月30日(日)

午前10時30分～午後5時30分

開催場所 サントリーミュージアム[天保山]

主催 アートストリーム実行委員会 ((財)大阪21世紀協会、サントリーミュージアム[天保山]、大阪芸術大学、大阪府、大阪市)

参加者数 約13,000人

(5) アートストリーム・リバープレイス2006

大阪からの若者文化の全国発信をめざして湊町リバープレイスを舞台に実施したアートの複合イベント。大阪・関西で活躍している絵画・イラスト・工芸・雑貨・写真など多彩な分野の新進アーティストと、美術関係者やメディア関係者との出会いの場として、一般公募 299 組の中から 125 組のアーティストが出展。そのほか、街角コンサート出演者による野外ライブやライブペインティング、ワークショップ、アートストリームアワードなどを実施した。

開催日時 平成 18 年 10 月 21 日(土)・22 日(日) 午前 11 時～午後 7 時

開催場所 湊町リバープレイス

主催 アートストリーム実行委員会((財)大阪 21 世紀協会、大阪芸術大学、サントリーミュージアム[天保山]、大阪府、大阪市)

来場者数 約 23,000 人

アートストリームアワード受賞者

大阪 21 世紀協会賞	「H@L」
大阪芸術大学賞	「神崎智子」
サントリーミュージアム賞	「P o k k e 1 0 4」
THE 14 t h M o o n 賞	「ハマサキヒロタカ」 「ひろたけいこ」
FM802 賞	「H@L」、「n e r i」 「今井ケイ」
ぴあ賞	「植田隆司」
Lマガジン賞	「黒崎ざるそば」



(6)街角コンサート～L I V E 2 0 0 6～

「音楽のあふれた、活気ある街・大阪」をめざして、一般公募により出演者を募集し、応募総数478組の中から選ばれた89組と過去の街角コンサートでのファイナル出演経験のある11組の合計100組が、大阪府内7箇所ですてージのライブコンサートを行った。

開催期間 平成18年8月12日(土)～9月17日(日)

開催場所 岸和田カンカンベイサイドモール、せんちゅうパル南広場、ATC海辺のステージ、なんばパークス円形劇場、HOOP、堂島アバンザ西面ファサード広場、堺市市民交流広場

主催 (財)大阪21世紀協会

(7)伝統芸能振興事業

関西で生まれた日本の伝統芸能である歌舞伎、文楽、能・狂言の魅力や楽しみを広く世界にアピールするため、伝統芸能の公演情報を冊子及び協会のホームページ上で提供した。また伝統芸能振興のため、不足する活動資金確保の一助として大阪府、大阪商工会議所などの補助金制度を紹介した。

\*関西伝統芸能の公演情報冊子の発行

関西一円の伝統芸能公演及び博物館・美術館案内をまとめた情報誌を「MET OSAKA」として日本語・英語併記で各号30,000部を発行・配布した。

発行時期 平成18年6月20日 Vol.16、平成18年9月20日 Vol.17  
平成18年12月20日 Vol.18、平成19年3月20日 Vol.19

配布先 海外 33 都市（大阪府、大阪市、兵庫県、京都府、国際観光振興会、日本航空等の在外事務所を通じて配布）

国内 200 箇所（新東京国際空港、関西国際空港、大阪国際空港、関西の主要駅、大阪・京都・奈良・神戸の主要ホテル、観光案内所 ほか）

(8) 「大阪城サマーフェスティバル2006」実行委員会の運営

「舞台芸術・芸能見本市2006大阪」の開催時期の前後に、大阪城周辺で多様なイベントを開催する各主催者と協力して、共同で宣伝、PR活動を行い賑わいの相乗効果を生み出す仕組みとして「大阪城サマーフェスティバル実行委員会」を立ち上げ、タブロイト版の案内誌「大阪城サマーフェスティバル2006」を作成するなど集客力の強化を図った。

共通テーマ 「～天下の台どころ 芸どころ 遊びどころ～」

参加イベント等 「オーサカキング」(毎日放送)

「大阪・アジアアートフェスティバル」(大阪府)

「大阪カルチャーナイトフェスティバル」(大阪商工会議所)

大阪城ホール、イオン化粧品シアターBRAVA!

いずみホール、大阪水上バス等 12 団体

発行部数 案内誌「大阪城サマーフェスティバル2006」 10 万部

総参加者数 981,000 人

## (9)大阪文化祭

芸術文化活動の奨励・普及を図り、大阪の文化振興気運の醸成を目的に、大阪府・大阪市とともに、これまでは、文化の日を中心に2か月にわたり「大阪文化祭」を実施していたが、平成19年度から5月～6月に移行するため、平成18年度は、過去の受賞者による「大阪文化祭フェスティバル」を実施し、一般の方々に鑑賞機会を提供した。

開催日時	平成18年11月18日(土) 午後3時～午後5時30分
開催場所	大阪府立女性総合センター
主催	大阪府、大阪市、(財)大阪21世紀協会
鑑賞者数	約500人

## (10)大阪ライフスタイルコレクション2007

次代を担うライフスタイルクリエイターの発掘・育成、ライフスタイル産業の活性化及び「ライフスタイル創造都市・大阪」の魅力向上をアピールするため、学生によるファッションデザインコンテストや、新進クリエイターによるデザイン商品展などライフスタイル関連イベントを開催した。

開催日時	平成19年3月13日(火)
主催	大阪コレクション開催委員会(大阪府、大阪市、大阪商工会議所、(財)大阪21世紀協会、(社)関西経済同友会、大阪アパレル協同組合、(財)日本ファッション教育振興協会大阪支部、大阪百貨店協会ほか)
開催場所	大阪マーチャндаイズマートビル2階展示ホール
主イベント	・ファッションデザインコンテスト

参加チーム 10 チーム

(応募総数 96 チームから一次審査通過チームが参加、  
コンテストの最後に中国の 2 チームがファッションシ  
ョーとして特別参加した。)

・ファッションブランド合同展示会

参加企業 26 社

観客数 約 2,400 人

(11) (社)企業メセナ協議会関西事務所の活動支援

企業による芸術・文化支援(メセナ)活動の推進を目的として、平成 15 年 8 月に協  
会内に設置された(社)企業メセナ協議会の関西事務所が行う芸術文化活動への寄附  
を促進する「助成認定制度」に関する相談や制度の普及活動への協力を行うととも  
に、セミナーを実施した。

○メセナ活動促進セミナー

平成 19 年 3 月 4 日(日) 大阪府立女性総合センター 参加 42 名

(12) ミュージアム館長会議

魅力ある博物館・美術館実現のための相互連携を図る場として、京阪神の主要ミュージアムの館長、国土交通省・近畿運輸局、スルッとKANSAI、関西広域連携協議会の参加を得て定期的に情報交換会を実施した。また、2年目に入った「ミュージアムぐるっとパス・関西2006」の販売促進を中心に、各機関への協力要請、広報支援などを実施した。本年度は、約13,300冊を販売でき採算点を越える成果を得た。

○ミュージアム館長会議

主 催 (社)関西経済連合会、(財)大阪21世紀協会

開 催 日 平成18年5月23日(火)、8月22日(火)、11月14日(火)

平成19年2月13日(火)

○「ミュージアムぐるっとパス・関西2006」実行委員会

世 話 人 (財)大阪21世紀協会、(社)関西経済連合会、凸版印刷株式会社

参 加 館 京阪神を中心に65施設

広 報 ポスター：JR/私鉄の駅貼り、大阪市広報板など 約4000枚

(うち約1000枚は通年掲示)

掲載記事：各媒体(府・市等の広報、JR等)に

延べ約1,400万部

チラシ：約50万部など

(13)大阪新年互礼会のアトラクション

大阪府・大阪市・在阪経済団体4団体の新年恒例の互礼会において、アトラクションを企画、実施した。

開催日	平成19年1月4日(木)
開催場所	ホテルニューオータニ大阪 2階「鳳凰の間」
主催	「大阪新年互礼会」実行委員会
構成	大阪府、大阪市、大阪商工会議所、(社)関西経済連合会、 (社)関西経済同友会、関西経営者協会
内容	平成19年8月25日(土)から9月2日(日)にかけて開催予定の第11回IAAF世界陸上競技選手権大阪大会の市民キャラバン隊長であるオール巨人、大会マスコットのトラッフィーによるパフォーマンスを実施し、大会成功に向けた機運づくりを行った。
参加者数	約3,000人

(14)おおさか・元気・能・狂言

能・狂言の魅力と楽しさに気軽に接する機会を多くの方々に低料金で提供する事業に参画し、その裾野拡大の支援をした。

開催日	平成19年2月23日(金)、24日(土)、25日(日)(計4公演)
開催場所	NHK大阪ホール
主催	大阪府、(財)大阪21世紀協会、NHK大阪放送局、 (株)NHKきんきメディアプラン

(15) おおさか・元気・文楽

文楽の魅力と楽しさに気軽に接する機会を多くの方々に低料金で提供する事業に参画し、その裾野拡大の支援をした。

開 催 日 平成19年2月2日(金)、3日(土)(計4公演)  
開 催 場 所 NHK大阪ホール  
主 催 大阪府、(財)大阪21世紀協会、NHK大阪放送局、  
(株)NHKきんきメディアプラン

(16) 日本民謡ヤングフェスティバル2006全国大会

民謡の次世代継承を目的とする“民謡の甲子園”の開催を支援した。

開 催 日 平成18年8月27日(日)  
開 催 場 所 NHK大阪ホール  
主 催 (社)全大阪みんよう協会

(17) 関西・歌舞伎を愛する会への支援

大阪が育んだ伝統芸能の上方歌舞伎を、関西において興隆し、伝承していくため、「関西・歌舞伎を愛する会」の事業を引き続き支援した。

(18) 第13回大阪ヨーロッパ映画祭

ヨーロッパ文化の紹介、交流を図るため、最新のヨーロッパ映画の上映や写真展などを共催した。

開催期間	平成18年11月3日(金)～26日(日) (映画上映は11日(土)、17日(金)、18日(土))
開催場所	海遊館ホール ほか
主催	大阪ヨーロッパ映画祭実行委員会 大阪ヨーロッパ映像文化振興会
共催	大阪市、(財)大阪21世紀協会、大阪ドイツ文化センター、 ベルギーフランドル交流センター ほか

(19) 上方芸能まつり in ミナミ2006

上方で生まれ育てられてきた多くの芸能を上方芸能のゆかりの地である大阪「ミナミ」に一堂に集め、地域と共同して、府民が上方の文化に親しむ機会を提供し、地域の活性化と大阪の再生に資することを目的とし、開催を支援した。

開催日	平成18年8月25日(金)～27日(日)
開催場所	大阪府立上方演芸資料館ほか
主催	大阪府、上方芸能まつり in ミナミ2006実行委員会



(20)平成18年度 近畿青年国際交流事業

世界情勢が変化していく中、他国の文化生活に触れ、共同生活等を通じて相互理解と友好の増進を図り、青年指導者を育成する(財)大阪府青少年活動財団の事業を支援した。

(派遣)平成18年9月4日～18日 15日間 10名

マレーシア・インドネシア

(受入)平成18年10月27日～11月7日 12日間 10名

マレーシア・インドネシア

(21)歴史ウォーク2006年・和泉国古代史遊 i n g 「弥生人ってどんな人？」

関西・大阪に数多く存在する歴史的・文化的史跡を訪れ、その魅力の再発見、歴史や文化への関心や理解を深めるイベントを支援した。

開催日 平成18年10月14日(土)

開催場所 和泉市 池上曾根史跡公園

主催 歴史ウォーク推進実行委員会(和泉市、和泉市教育委員会、池上曾根史跡公園協会、大阪府立弥生文化博物館、和泉商工会議所、産経新聞社、関西2100委員会)

(22)歴史街道推進協議会への支援

関西の史跡や文化財などの歴史と文化資源を活用しながら、様々な事業を展開し、関西を内外の人々に紹介する歴史街道推進協議会の会員として支援した。

### (23) 府内行催事の実施促進

多彩なイベントを通じて、大阪21世紀計画を推進するため、大阪府、府内市町村、青年会議所、その他各種団体が実施するイベントを支援した。

#### 主な地域イベント

- ・高槻ジャズストリート
- ・堺まつり
- ・堺大魚夜市など

## 6. 広報活動等

### (1) 広報活動

大阪21世紀計画の積極的推進を図るため、多様な広報媒体を利用し、主催行  
催事をはじめ後援・協賛行事等に関する様々な活動について広く情報発信を行っ  
た。

- ① 広報誌                      大阪21世紀計画ニュース(No. 96～98 16,000部)を発行
- ② パンフレット                大阪21世紀計画概要パンフレットを発行
- ③ インターネット            ホームページにより、協会の基本理念、グランドデザイン、  
協会活動、後援イベント等について情報提供した。

6月にホームページを全面的にリニューアルし、ライブカメラ、  
イベントカレンダーを新たなシステムとして追加したほか、若年  
層をターゲットに携帯電話向けのサイトを構築し、より幅広くス  
ピーディーな情報提供を行い、魅力的でユーザーフレンドリーな  
情報発信に努めた結果、昨年比約1.6倍の年間約150万件のアク  
セス数を獲得した。

- ④ その他の広報媒体        大阪府政だより、大阪市政だより、新聞、雑誌、ラジオ、  
テレビ、大阪駅前第4ビルの電照看板など

### (2) 報道関係対応

大阪府政記者会・大阪市政記者クラブ・大阪経済記者クラブのほか、文化・演劇・  
音楽関係の記者、関西系の情報誌へ協会主催の行催事等についての情報提供を積極  
的に行った(資料提供回数21回)ほか、記者を招いての報道説明会・交流会は、

「p a m o前夜祭」、「御堂筋パレード2006ほかの説明会と交流会」、「大阪水都  
ロマン〜2006水の都大阪 秋の舟運まつり オープニングと説明会」、「光と  
水のページェント プレスプレビュー」に際して計4回実施した。

また、月刊・週刊の情報紙・誌などへの資料提供を積極的に実施するとともに、  
新聞、雑誌、業界紙等の記者による自主取材にも協力し、協会活動についてテレ  
ビ・ラジオを合わせ、約1,800件の報道がなされた。

電波媒体では、「御堂筋パレード2006」の近畿地域でのテレビ中継放映の  
ほか、「秋の舟運まつり」、「光の水上パレード」など、テレビ・ラジオのニュースや  
お知らせスポットなどで多彩に協会活動が紹介された。

### (3)後援・協賛

大阪21世紀計画への理解と協力を深めるとともに、大阪・関西における文化・  
経済の一層の活性化を図るため、計画の趣旨に沿う293件の行事について後援・  
協賛を行った。

### (4)賛助会員向け情報提供事業、交流事業

賛助会員に対し、協会の活動情報を発信し、出版物、イベントチケット及び会  
員企業情報の提供を行った。

また、会員との直接の意見交換や会員相互の交流を促進するため、賛助会員講  
演会・交流会を開催した。

#### ○第19回賛助会員講演会・交流会

開 催 日 平成18年11月29日(水)

開 催 場 所 大阪弥生会館

講 師 箕田 幹(大阪市計画調整局長)

講演テーマ 「大阪駅北地区開発について」

参加人数 250人

○第20回賛助会員講演会・交流会

開 催 日 平成19年2月27日(火)

開 催 場 所 日本綿業倶楽部 (綿業会館)

第一部

講 師 福山 勝実(サントリー株式会社 健康飲料部長)

講演テーマ 「健康飲料の市場動向と黒烏龍茶の開発について」

第二部

講 師 栗本 智代

(大阪ガス エネルギー・文化研究所 主任研究員)

講演テーマ 「なにわの語り部・大阪モダニズム物語」

参加人数 100人



## 平成18年度収支決算

1. 収支計算書
2. 正味財産増減計算書
3. 貸借対照表
4. 財産目録
5. 計算書類に対する注記
6. 監事の監査結果

# 1. 収支計算書

(平成18年 4月 1日～平成19年 3月31日)

(単位：円)

I 収入の部			
勘定科目	予算額 (a)	決算額 (b)	差異 (b) - (a)
基本財産運用収入	3,200,000	4,266,352	1,066,352
事業収入	7,600,000	6,261,691	△ 1,338,309
協賛金収入	50,000,000	20,725,500	△ 29,274,500
会費収入	200,000,000	105,660,400	△ 94,339,600
補助金収入	809,149,000	806,945,361	△ 2,203,639
雑収入	500,000	1,657,882	1,157,882
当期収入合計 (A)	1,070,449,000	945,517,186	△ 124,931,814
前期繰越収支差額	5,000,000	57,022,945	52,022,945
収入合計 (B)	1,075,449,000	1,002,540,131	△ 72,908,869
II 支出の部			
勘定科目	予算額 (a)	決算額 (b)	差異 (b) - (a)
管理費	133,460,000	120,115,423	△ 13,344,577
一般管理費	133,460,000	120,115,423	△ 13,344,577
事業費	623,840,000	450,481,879	△ 173,358,121
企画調整費	26,000,000	14,687,830	△ 11,312,170
広報事業費	45,000,000	43,469,382	△ 1,530,618
催物推進費	224,385,000	151,895,772	△ 72,489,228
御堂筋パレード費	328,455,000	240,428,895	△ 88,026,105
職員費	309,149,000	299,240,361	△ 9,908,639
固定資産取得支出	0	2,098,950	2,098,950
什器備品購入支出	0	2,098,950	2,098,950
特定預金支出	4,000,000	62,520,428	58,520,428
退職給与引当預金支出	4,000,000	2,520,428	△ 1,479,572
行催事積立預金支出	0	60,000,000	60,000,000
予備費	5,000,000	0	△ 5,000,000
当期支出合計 (C)	1,075,449,000	934,457,041	△ 140,991,959
当期収支差額 (A) - (C)	△ 5,000,000	11,060,145	16,060,145
次期繰越収支差額 (B) - (C)	0	68,083,090	68,083,090



## 2. 正味財産増減計算書

(平成18年 4月 1日～平成19年 3月31日)

(単位：円)

勘 定 科 目	決 算	額
I 増加の部		
1 資産増加額		
当期収支差額	11,060,145	
什器備品購入額	2,098,950	
退職給与引当資産増加額	2,520,428	
行催事積立資産増加額	60,000,000	
増 加 額 合 計 (A)		75,679,523
II 減少の部		
1 資産減少額		
什器備品減価償却額	655,722	
什器備品除却額	44,580	
2 負債増加額		
退職給与引当金繰入額	2,520,428	
減 少 額 合 計 (B)		3,220,730
当期正味財産増加額(C) = (A) - (B)		72,458,793
前期繰越正味財産額(D)		728,495,939
期末正味財産合計額(C) + (D)		800,954,732

### 3. 貸借対照表

(平成19年 3月31日現在)

I 資産の部

(単位：円)

勘 定 科 目	金	額
1 流動資産		
現 金	108,788	
預 金	126,431,457	
未 収 金	2,656,608	
前 払 金	154,000	
流 動 資 産 合 計 (A)		129,350,853
2 固定資産 (基本財産)		
預 金	279,857	
投資有価証券	499,720,143	
基 本 財 産 合 計 (B)		500,000,000
3 その他固定資産		
什器備品	12,485,561	
電話加入権	1,859,700	
退職給与引当資産	44,436,280	
行催事積立資産	200,000,000	
御堂筋、大阪のにぎわい づくり積立預金	18,526,381	
そ の 他 固 定 資 産 合 計 (C)		277,307,922
固 定 資 産 合 計 (D) = (B) + (C)		777,307,922
資 産 合 計 (E) = (A) + (D)		906,658,775

Ⅱ 負債の部

(単位：円)

勘定科目	金額	
1 流動負債		
未払金	57,956,914	
預り金	3,310,849	
2 固定負債		
退職給与引当金	44,436,280	
負債合計 (F)		105,704,043

Ⅲ 正味財産の部

(単位：円)

勘定科目	金額	
正味財産 (G)		800,954,732
(うち基本金)		(500,000,000 )
(うち当期正味財産増加額)		(72,458,793 )
負債及び正味財産合計 (F) + (G)		906,658,775

## 4. 財 産 目 録

(平成19年3月31日現在)

(単位：円)

勘 定 科 目	金 額	金 額
I 資産の部		
1 流動資産		129,350,853
現金	108,788	
普通預金		
みずほ銀行 大阪支店	16,207,054	
三菱東京UFJ銀行 大阪公務部	5,795,538	
三井住友銀行 大阪公務部	35,812,660	
りそな銀行 大阪公務部	49,110,414	
近畿大阪銀行 本店営業部	8,500,833	
泉州銀行 大阪支店	4,499,509	
池田銀行 本店営業部	6,505,449	
未収金		
未収金(「Brand NewOsaka」DVD販売収入ほか)	1,071,851	
未収収益(有価証券等未収利息)	1,584,757	
前払金	154,000	
2 固定資産		777,307,922
(1)基本財産	500,000,000	
定期預金		
三井住友銀行 大阪公務部	279,857	
投資有価証券		
国債 第268回利付国債	3,099,690	
第269回利付国債	39,982,033	
大阪府債 第253回大阪府公募公債	79,896,000	
大阪市債 平成14年度第11回公募公債	79,896,000	
平成18年度第11回公募公債	296,846,420	
(2)その他固定資産	277,307,922	
什器備品(絵画・彫刻等)	8,100,000	
什器備品(その他)	4,385,561	

(単位：円)

勘定科目	金額
電話加入権	1,859,700
退職給与引当預金 三井住友銀行 大阪公務部	9,446,631
退職給与引当有価証券 国債 第25回利付国債	19,989,649
退職給与引当CMS貸付金 大阪府CMS貸付金 財団法人大阪産業振興機構	15,000,000
行催事積立預金 りそな銀行 大阪公務部	65,000,000
行催事積立CMS貸付金 大阪府CMS貸付金 財団法人大阪産業振興機構	135,000,000
御堂筋、大阪のにぎわいづくり積立預金 りそな銀行 大阪公務部	8,526,381
御堂筋、大阪のにぎわいづくり 積立CMS貸付金 大阪府CMS貸付金 財団法人大阪産業振興機構	10,000,000
資産合計	906,658,775

(単位：円)

勘定科目	金額
II 負債の部	
1 流動負債	61,267,763
未払金 (委託費その他)	57,956,914
預り金 (所得税・社会保険料他)	3,310,849
2 固定負債	44,436,280
退職給与引当金 (うち役員分)	44,436,280 (13,500,000)
負債合計	105,704,043
正味財産	800,954,732

## 5. 計算書類に対する注記

### 1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法について  
移動平均法による原価法によっている。
- (2) 固定資産の減価償却について  
定額法に基づいて計上している。
- (3) 退職給与引当金の計上基準について  
役員・職員に対する期末要支給額の100%を計上している。
- (4) 資金の範囲について  
資金の範囲には、現金、預金、未収金、前払金、仮払金、短期貸付金及び未払金、預り金、前受金、仮受金を含めている。なお、前期末及び当期末残高は下記3に記載のとおりである。
- (5) 消費税及び地方消費税の会計処理  
税込処理を採用している。
- (6) 正味財産増減計算書の選択  
ストック方式（資産及び負債の科目別増減記載）による。
- (7) 平成18年度については、旧会計基準（昭和60年9月17日公益法人指導監督連絡会議決定）を適用している。

### 2. 基本財産の増減額及び残高 (単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
預金	208,000	71,857	0	279,857
投資有価証券	159,792,000	339,928,143	0	499,720,143
信託受益権	340,000,000	0	340,000,000	0
合計（基本金）	500,000,000	340,000,000	340,000,000	500,000,000

### 3. 次期繰越収支差額の内容 (単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金・預金	108,144,369	126,540,245
未収金	284,806	2,656,608
仮払金	14,300	0
前払金	0	154,000
合 計	108,443,475	129,350,853
未払金	48,934,911	57,956,914
預り金	2,485,619	3,310,849
合 計	51,420,530	61,267,763
次期繰越収支差額	57,022,945	68,083,090

### 4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高 (単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品（絵画・彫刻等）	8,100,000	0	8,100,000
什器備品（その他）	6,932,496	2,546,935	4,385,561
合 計	15,032,496	2,546,935	12,485,561

## 6. 監事の監査結果

平成19年 5 月 2 4 日

財団法人 大阪21世紀協会  
会 長 熊 谷 信 昭 様

監 事 佐 伯 剛 ⑩

### 監 査 報 告 書

私たちは、民法第59条及び財団法人大阪21世紀協会（以下、協会という。）の寄附行為第18条の規定に基づき、協会の平成18年4月1日から平成19年3月31日までの平成18年度事業年度における会計及び業務の監査を行った結果について、次のとおり報告する。

- (1) 収支計算書、正味財産増減計算書、貸借対照表及び財産目録（以上の書類に対する注記を含む。）は、同事業年度の収支の状況及び正味財産の増減の状況並びに同事業年度末の財産の状態を正しく示しているものと認める。
- (2) 事業報告書は、同事業年度の事業の状況を正しく示しているものと認める。
- (3) 財産又は業務に関して不整の事項又は法令もしくは寄附行為に違反するような事実はないものと認める。

以上

## 6. 監事の監査結果

平成19年 6 月 5 日

財団法人 大阪21世紀協会

会 長 熊 谷 信 昭 様

監 事 奥 正 之 ⑩

### 監 査 報 告 書

私たちは、民法第59条及び財団法人大阪21世紀協会（以下、協会という。）の寄附行為第18条の規定に基づき、協会の平成18年4月1日から平成19年3月31日までの平成18年度事業年度における会計及び業務の監査を行った結果について、次のとおり報告する。

- (1) 収支計算書、正味財産増減計算書、貸借対照表及び財産目録（以上の書類に対する注記を含む。）は、同事業年度の収支の状況及び正味財産の増減の状況並びに同事業年度末の財産の状態を正しく示しているものと認める。
- (2) 事業報告書は、同事業年度の事業の状況を正しく示しているものと認める。
- (3) 財産又は業務に関して不整の事項又は法令もしくは寄附行為に違反するような事実はないものと認める。

以上

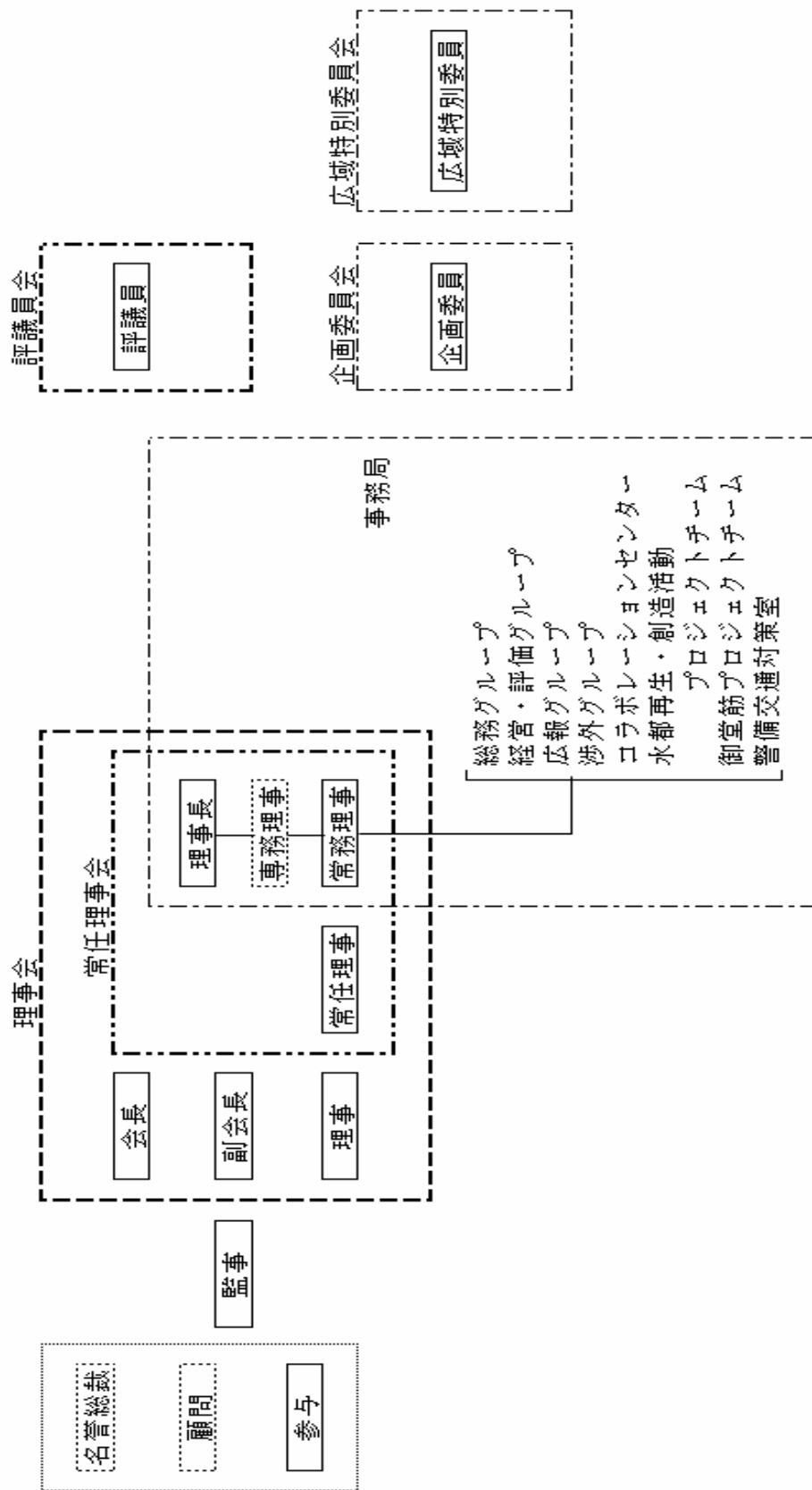


## 参 考 資 料

平成19年3月31日現在

1. 協会機構図
2. 事務局組織および事務分掌
3. 事務局現在員数

# 1. 協会機構図



## 2. 事務局組織及び事務分掌

事務局 局長 事務局 次長	
グループ及びプロジェクトの名称	事務分掌
総務グループ	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 秘書業務及び役員等に関すること</li> <li>2. 予算、決算及び経理に関すること</li> <li>3. 人事、組織、給与及び服務に関すること</li> <li>4. 情報公開及び個人情報保護に関すること</li> <li>5. 物品及び契約に関すること(他の所管のものを除く)</li> <li>6. 文書及び規程に関すること</li> <li>7. 事務室の管理に関すること</li> </ol>
経営・評価グループ	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 理事会、評議員会及び常任理事会に関すること</li> <li>2. 経営評価に関すること</li> <li>3. 事業評価に関すること</li> <li>4. 重要施策の調査、立案及び調整に関すること</li> </ol>
広報グループ	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 広報、報道及び情報発信に関すること</li> <li>2. マスコット、イベント旗、モニュメント等に関すること</li> <li>3. 大坂秋のまつりに関すること</li> </ol>
渉外グループ	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 賛助会員に関すること</li> </ol>
コラボレーションセンター	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 市民・NPOとの連携、協働に関すること</li> <li>2. グランドデザイン及び活動計画に関すること</li> <li>3. 企画委員会に関すること</li> <li>4. 新規事業開発の企画立案及び魅力向上の理念型提案に関すること</li> <li>5. 地域・文化支援事業に関すること(他の所管のものを除く)</li> <li>6. 関西伝統芸能の振興に関すること</li> <li>7. 水都再生戦略及び御堂筋パレード改革の提案に関すること</li> <li>8. 企業メセナ活動の推進に関すること</li> <li>9. 経営会議に関すること</li> </ol>
水都再生・創造活動プロジェクトチーム	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 水都再生の実施に関すること</li> <li>2. シンボルイベントに関すること</li> <li>3. 文化振興に関すること</li> <li>4. 国際交流・都市イベントに関すること</li> <li>5. スポーツの振興に関すること</li> </ol>
御堂筋プロジェクトチーム	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 御堂筋パレード及び御堂筋のにぎわいづくりに関すること</li> </ol>
警備交通対策室	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 行権事の警備及び交通対策に関すること</li> <li>2. 内外の貴賓の警衛・警護対策に関すること</li> <li>3. 警備・交通関係機関との連絡調整に関すること</li> </ol>

### 3. 事務局職員在職員数

平成19年3月31日現在

	大阪府			堺市			大阪市			経済界			協会職員			合計					
	役員	部長	課長	調査役	調査役	調査役	役員	部長	課長	調査役	役員	部長	課長	調査役	役員	部長	課長	調査役	主事	計	
																					計
理事長				0											0	1	0	0	0	1	
常務理事・事務局次長	1			1			1								0	1	0	0	0	3	
総務グループ		1	1	3				1	1					1						0	5
経営・評価グループ				0				1	1	2				1						0	3
広報グループ				0				1	1	1				1						1	4
渉外グループ				0						0				1	1	3				1	4
コラボレーションセンター			2	2	1					0				1	1	2				1	4
水都再生・創造活動P			2	1	3	1		1	1	2			2	2	4				1	1	11
御堂筋P	1	1	2				1	1	4	6			1	3	4				1	1	13
警備交通対策室	1	1	2							0					0					0	2
事務局職員合計	1	3	7	2	13	2	1	2	4	6	13	0	3	5	8	0	16	1	0	4	9
																					22
																					4
																					16
																					22
																					4
																					53

※1: 管理マネジャー、総合プロデューサー、シニアプロデューサーは、部長に含む。

※2: グループ長、チーフプロデューサーは、課長に含む。

※3: 府外部スタッフは、課長に含む。

※4: プロデューサーは、調査役に含む。

※5: PIは、プロジェクトチーム。

※6: 有期雇用職員は、協会職員に含める